



**DH SYSTEM**  
大日本塗料株式会社

商品番号 9500

# エポオールHS

1. 一般名 浸透性変性エポキシ樹脂下塗塗料 厚膜型  
 2. 規格 社内規格  
 3. 特徴  
 1) エアレス塗装時の作業性に優れ、1回塗りで厚膜が得られる。  
 2) 厚膜形上塗との組合せにより省工程化が可能である  
 3) 物理的性質、化学的性質がすぐれている。  
 4) ハイソリッドタイプで揮発性有機化合物 (VOC) 量が少ない。

## 4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	20kg セット(主剤: 17kg、硬化剤: 3kg)				
色相	グレー、ライトグレー				
光沢	—				
密度 (23°C)	塗料	1.54			
	揮発分	0.86			
粘度 (23°C)	115KU				
加熱残分	90%				
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	指触	10時間	8時間	4時間	1.5時間
	半硬化	14時間	10時間	6時間	2時間
標準膜厚	200 μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	[新設]ISO Sa2 以上, [塗替]ISO St3 以上				
調合法	主剤: 85部、硬化剤: 15部 (重量比)				
可使用時間	5°C	10°C	20°C	30°C	
	10時間	8時間	6時間	3時間	
温度・湿度制限	温度: 5°C以下、湿度: 85%RH 以上				
使用シンナー	エポニックスシンナーB				
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー		エアレス塗装	
	希釈率	0~10%		0~15%	
	標準使用量	0.25 kg/m <sup>2</sup>		0.63 kg/m <sup>2</sup>	
	標準膜厚	100 μm		200 μm	
	ウエット管理膜厚	125 μm		250 μm	
エアレス塗装条件	1次圧 0.4MPa (4 kg/cm <sup>2</sup> ) 以上				
	2次圧 12MPa (120 kg/cm <sup>2</sup> ) 以上				
	チップNo.163-417~725				
塗装間隔	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	最小	24時間	18時間	8時間	5時間
	最大	30日	30日	30日	30日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

## 6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。
- 規定範囲内で塗り重ねを終えるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエスにて清掃してから塗装すること。
- 希釈には必ずエポニックスシンナーBを使用すること。
- 塗装終了後の使用機器は直ちにエポニックスシンナーBで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

## 8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。